

赤坂小学校は、令和5年度より、

2学期制(前期・後期)を実施します。

ポストコロナの新しい学校教育を創り出していくために、学校の教育内容を見直すとともに、児童と向き合う時間の充実を図ります。

【2学期制導入の背景】

令和2年度6月に新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校明けの学校再開時に緊急に導入した前期後期の「2学期制」ですが、授業時間等の確実な確保と行事の精選及び行い方の工夫等により、教育課程の円滑な進行を実施することができました。その後、令和3年度から3年間2学期制に取り組んだ小学校より「学校教育目標の達成に向けてさらに充実した時間を創造できた。」「子ども同士、子どもと教師の関わりを大切にしたい時間を生み出すことができた。」などの成果が示されています。

【将来を見据えて】

ポストコロナの時代や Society5.0、SDGs、AIの導入、グローバル化等を見据え、2学期制の推進により、ICT活用(タブレットの効果的な活用)、協働的な学びや個別最適な学びなど、今後取り組むべき令和の新しい教育の推進と充実を図っていきます。

【2学期制で変わるところ】

- 一つの学期の日数が100日前後と長くなるため、時間的な余裕をもって、落ち着いて学習に取り組み、子どもたちの力の伸びや変容を時間をかけて見取ることができます。
- 慌ただしい長期休み前の7月と12月に、学習や行事等にじっくりと取り組むことができます。
- 生み出された時間的なゆとりを生かして、悩みやいじめの対応などの教育相談等を充実することができます。
- 子ども相互、子どもと教師の関わり時間の充実を一層図ることができます。
- 始業式と終業式がそれぞれ1回ずつ減ります。
- あゆみの提示が、2回になります。(1回の評価期間が長くなります。)
- 前期と後期の間に秋季休業日を設定します。秋季休業日を設定した日数分、夏季休業日を短くして、調整を図ります。

【このような取組を考えています!】

【学力向上】補充学習週間を7月、12月、2月に3日間、その週の6時間目に補充学習を行います。

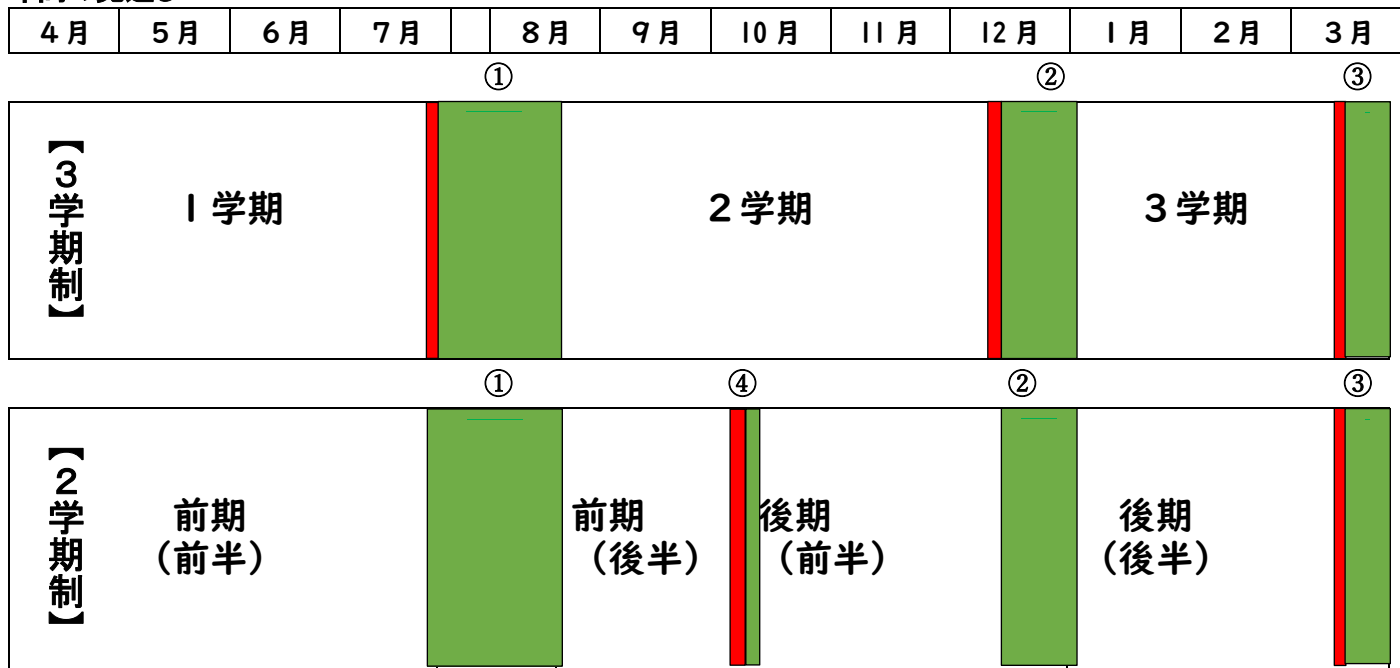
【心の充実】読書週間の設定4月、10月に読書に親しむことができる時間をつくります。

【コミュニケーション能力の育成】縦割活動時間の設定月に1回、異学年の子どもたちが一緒に楽しく活動します。

【委員会・クラブ活動の充実】活動内容の充実を図り、子どもたちの考えや発想を生かした取り組みをします。



年間の見通し



①夏季休業日
 ②冬季休業日
 ③学年末休業日
 ④秋季休業日
 ※ 「あゆみ」渡し
 前期：R5. 4. 1～R5. 10. 9 後期：R5. 10. 10～R6. 3. 31

① 夏季休業日	R5. 7. 21～R5. 8. 23 (2日減)
② 冬季休業日	R5. 12. 24～R6. 1. 8
③ 学年末休業日	R5. 3. 25～R5. 3. 31
④ 秋季休業日	R5. 10. 5～R5. 10. 9 (スポーツの日：第二月曜日)

☆個人懇談会

①R5. 7. 13・14 ②R5. 12. 19・20